①行政と地域との協働

●「ながら見守り」「ついで隊」等

→自治体等が参加を呼びかけ、地域住民による「ながら見守り」や「ついで隊」等の活動。

団　体　名	北九州市
活動概要	地域住民や事業者に対して、日常生活＋αで行う防犯活動として、「ながら見守り」や「窓から見守り」を推進しています。買い物やウォーキング、営業活動中などに防犯の視点をもって子どもたちを見守る「ながら見守り」や、子どもの登下校の時間帯に、自宅や会社の窓から子どもを見守る「窓から見守り」により、犯罪者に「どこかで誰かが見ている」と認識させることができ、地域の犯罪抑止力アップが期待されます。また、取組の主旨にご賛同いただいた企業に「ながら見守り宣言書」を交付し、事業所等に掲示いただいています。



・安心安全ボランティア「ついで隊」（大牟田市）
・防犯ボランティア「ついで隊」（筑紫野・太宰府防犯協会、春日・大野城・那珂川防犯協会）
・「飯塚地区子ども見守り隊」（飯塚地区防犯協会等）　・「見守り隊」（志免町）　など

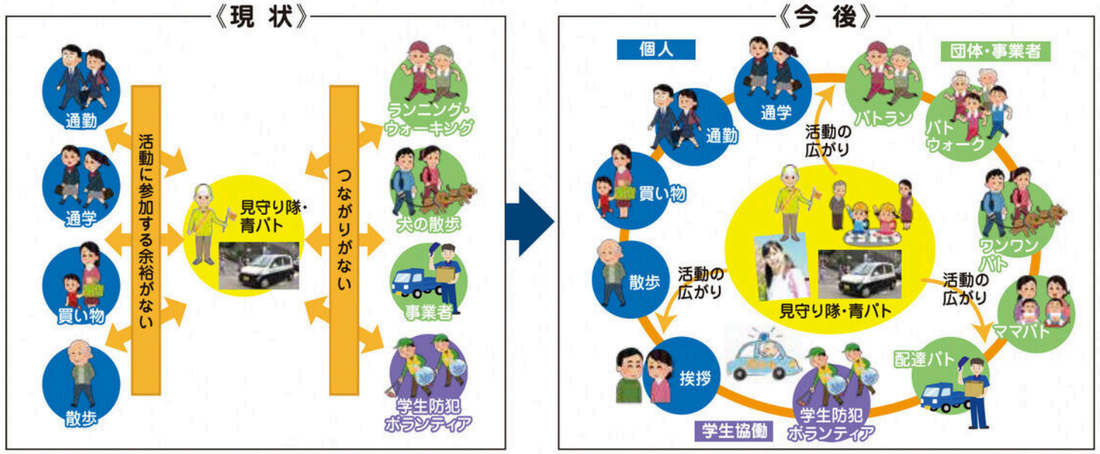


◆「子ども達を守ろう！5,000人大作戦！！」（南区交通安全推進協議会、南警察署 ほか）

2004年(平成16年)から、南警察署の呼び掛けにより、始業式や終業式の年6回、南区交通安全推進協議会を中心にＰＴＡやボランティア、南警察署等の総勢約5千人による登校時の見守りやパトロールを実施。地域全体で子どもの安全を見守っています。



◎『ながら防犯』に期待される効果



●地域防犯団体が抱える課題・・・活動員の高齢化、固定化、活動のマンネリ化等
●「ながら防犯」活動により、多様な担い手による裾野が広がり、地域の防犯力が向上

《 問い合わせ先・事務局 》 福岡県 市町村・地域振興部　生活安全課
TEL：092-643-3124　E-mail:anzen@pref.fukuoka.lg.jp
《　作　成　協　力　》 今泉 重敏（㈱まちづくり計画研究所 代表取締役、福岡県安全・安心まちづくりアドバイザー）

福岡県・福岡県警察・福岡県防犯協会連合会 ／ 2019年（令和元年）9月発行

はじめよう！『ながら防犯』活動事例集

～防犯活動を生活の一部に～



『ながら防犯』とは

「仕事」「通勤・通学」「買い物」「ウォーキング」「ジョギング」「犬の散歩」「花の水やり」「あいさつ」などの、日常の生活行動の中に、防犯の視点を取り入れて行動しながら、地域の「異変」「異常」「危険箇所」に気づき、それを防犯や交通安全等の活動に関わる人に伝えることで、犯罪を未然に防ぐ一連の行動を『ながら防犯』と呼びます。

これは、個人や団体を問わず、誰もが日常生活の中で、気軽に実践できる防犯活動です。

○地域の「異変」「異常」「危険箇所」とは

このまま放置すると、犯罪や事故につながる可能性がある状態を指します。
例）「不審者（車）を見かけた」「徘徊する人を見かけた」
「住宅の窓が壊れていた」「通りの防犯灯が消えていた」
「落書きを見つけた」「大量のゴミが放置してあった」
「ポストにチラシ等が溜まっていた」など。

○防犯や交通安全等の活動に関わる人とは

例）「通学路で子ども達を見守る“見守り隊”の人」
「青パトに乗った人」
「横断歩道で交通誘導している人」
「オフィスやマンション等の警備員」
「警察官」など。

福岡県・福岡県警察・福岡県防犯協会連合会

◎『ながら防犯』の活動事例

重要 共通編

個人、団体、事業者、自治会、行政など、すべての人・組織が、共通に取り組む重要な防犯活動です。

●“ながら防犯”活動している人への声かけ、あいさつ、会釈

→「見守り隊」「青パト」などの直接防犯活動に関わる人や、服・帽子・自転車・車等に“ながら防犯”“地域見守り”“防犯パトロール中”などの腕章・バッジ・ステッカー等を付けた、“ながら防犯”に取り組む人を見かけたら、『ご苦労さまです』『こんにちは』などの声かけやあいさつをしましょう。あいさつが苦手で恥ずかしい人は、軽く頭を下げる会釈でも結構です。

『地域の安全は地域で守る』が基本。行政や一部の住民だけでは、地域の安全・安心まちづくりは実現できません。防犯に取り組む人は、あなたに代わって活動してくれています。通勤・散歩・買い物・仕事中の、あなたの一言や会釈は、防犯に取り組む人のモチベーションアップにつながります。あいさつや会釈も“ながら防犯”活動の一つ。これであなたも“ながら防犯”実践者の仲間入りです。

例えば、「○○自治会（○○会社）は“ながら防犯”活動を実践・応援します」と宣言し、“ながら防犯”活動している人を見かけたら、地域の住民や社員は積極的にあいさつや会釈をしましょう。あいさつや会釈で互いに顔見知りになれば、地域の異変等も伝えやすくなります。また、人と人との絆も深まり、つながり効果は防災や福祉分野にも広がります。



個人編

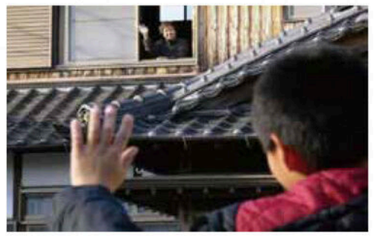
地域の「異変」「異常」「危険箇所」に気づき、それを周囲の人、防犯等の活動に関わる人、警察などに伝えます。

①家に居ながら

家に居ながらできる防犯活動です。

●通学中の子ども達を家の中から見守る。

→無理せず、できる日の、できる時間に、窓・ベランダ・バルコニーなどから子ども達を見守る（一人暮らしの高齢者の見守りにもつながる）。



●花の水やりや庭掃除等をしながら子ども達を見守る。

→朝８時、昼３時の子ども達の通学時間に合わせて外の用事を行う（買い物や散歩などの、外出の際の活動にも有効）。

・８３（ハチサン）運動



②移動しながら

外で移動しながらできる防犯活動です。

●地域の「異変」「異常」「危険箇所」に気づき、伝える。

→通勤・通学、買い物、ウォーキング、ジョキング、犬の散歩中などに、地域の異変等に気づき、それを防犯・交通安全等の活動に関わる人や警察に伝える。



サークル・団体編

これまでのサークル・団体等の活動に、防犯の視点を取り入れた活動です。

●犬の散歩（わんわんパト）

→愛犬のリードや腕章に「わんわんパトロール」と表示。



団　体　名	笹丘ワンワンパトロール隊（福岡市中央区）
活動概要	笹丘ワンワンパトロール隊は、校区の愛犬家たちが集まり、飼い犬を散歩させながら、地域の見守りを行うボランティア団体です。2003年（平成15年）に結成され、現在の登録会員数は約190人に及びます。パトロール時には、「パトロール中」と書いた黄色の札をリードにつけて歩きます。 同じマークを付けていることで、知らない人同士でも気軽に挨拶ができるうえ、犬を連れて歩くと子ども達とも顔見知りになり、校区の声かけ運動にもつながっています。

・大原校区防犯パトロール隊（福岡市早良区）
・周船寺校区防犯推進委員会（福岡市西区）
・駅馬校区まちづくり協議会（大牟田市）
・浄真昭和町公民館防犯パトロール隊（大牟田市）
・筑紫南コミュニティ運営協議会（筑紫野市）
・泉ヶ丘1丁目子ども見守り隊（宗像市）
・糸島市愛犬の会（糸島市）　　など


周船寺校区防犯推進委員会

●ランニング・ジョギング（パトラン・ジョグパト）

→お揃いの「パトラン」等ロゴ入りTシャツを着用。

団　体　名	パトラン博多（福岡市東区）
活動概要	「パトラン」とは、街を走ってパトロールする取組で、2013年（平成25年）に宗像でスタートしました。ランニングという趣味を地域貢献に活かす活動で、現在は全国38都道府県に拡大しています。比較的若い世代や女性が多いのも特徴であり、楽しく走りながら地域の見守り等を行っています。



団　体　名	大牟田高校駅伝部（大牟田市）
活動概要	2019年（令和元年）7月に発足した、県内初となる高校生の部活動によるパトロールランニングです。部員たちが防犯を呼び掛ける黄色いベストを着用し、朝と夕方に学校周辺の通学路などで練習をしながらの防犯パトロールに取り組んでいます。



・パトランキタキュー（北九州市八幡西区）　・曽根校区まちづくり協議会防犯防災部会（北九州市小倉南区）
・パトランKurume（久留米市）　・筑紫南コミュニティ運営協議会（筑紫野市）　・パトラン宗像（宗像市）
・パトランKoga&Fukutsu（古賀市・福津市）　・パトラン糸島（糸島市）　　など

●ウォーキング（パトウォーク）

→「パトロールカード」や腕章を配布し、通勤・通学、散歩などの外出時や農作業時等に着用。

団体名	のぞみが丘小学校区・三国小学校区防犯パトロール「ついで隊」（小郡市）
活動概要	「ついで隊」とは、ウォーキングや犬の散歩のついでにパトロールグッズを装着することで、犯罪の抑止効果と防犯意識の高揚を狙った、有志で立ち上げた組織です。グッズは、気軽に装着しやすいよう検討して作成した、目立たないようで目立つパトロール名札を希望者に無料で配布しています。



・沢見地区生活安全パトロール隊（北九州市戸畑区）
・則松まちづくり協議会安全パトロール隊（北九州市八幡西区）
・曽根校区まちづくり協議会防犯防災部会（北九州市小倉南区）
・天領校区安全安心まちづくり協議会（大牟田市）　・ほくほく子育てサポート隊（中間市）
・筑紫南コミュニティ運営協議会（筑紫野市）　・山口区自主防災・防犯会（筑紫野市）　など

●通勤・通学

→通勤・通学時にパトロール腕章やステッカーを着用。

団体名	安全・安心いとしま協働ネットワーク協議会（糸島市）
活動概要	糸島市を日本一安全で安心なまちにしようと、市と警察署、事業者団体など42の加盟団体が、定例日に行うあいさつ運動や見守り活動のほか、各団体がそれぞれの立場で活動することで、市民の安全・安心につながっています。



・大原校区防犯パトロール隊（福岡市早良区）
・糸島市愛犬の会（糸島市）　など



（防犯標語ステッカー）

●買い物

→地域住民や商店街利用者にパトロール表示のエコバックを配布。

団体名	黒崎ちょいパト隊（北九州市八幡西区）
活動概要	黒崎地区を少しの時間でパトロール(毎週金曜日の19時から)することにより、無意識に防犯パトロール・防犯活動を行い、つながっていけるようにと考え、日々の活動を行っています。黒崎商店街で「KUROSAKI ちょいパト」のネーム入りのエコバッグを配布し、買い物しながらのパトロールに活用いただいています。





・大原校区防犯パトロール隊（福岡市早良区）　・駅馬校区まちづくり協議会（大牟田市）
・天領校区安全安心まちづくり協議会（大牟田市）　など

事業者編

企業等の事業者による、事業活動を続けながらの防犯活動です。

●事業者

→事業活動中の車両や自転車にパトロールステッカーを掲示するほか、夜間の防犯灯として事業所の照明を点灯する「一戸一灯運動」、花の植栽活動、訪問活動中の見守りや防犯啓発活動など。

団体名	みまもり隊（大川商工会議所、大木町商工会、筑後商工会議所）
活動概要	筑後警察署と締結した「犯罪の起きにくいまちづくり」の推進に関する覚書に基づき、警察署と商工団体との協働による県内初の取組として「みまもり隊」を発足。参加企業の車両約400台が「みまもり隊ステッカー」を付けて子どもの見守り活動などを行っています。



団体名	日産自動車九州㈱（苅田町）
活動概要	地元貢献の1つとして「子ども安全見守りチーム」を発足。地域の子どもたちが笑顔で過ごせる安心安全なまちづくりを目指し、青パト等による登下校時の見守りや夜間パトロールを実施。



団体名	㈲太宰府清掃（太宰府市）
活動概要	ごみ収集車両による防犯パトロール活動を行っています。特に深夜に行う防犯パトロールは珍しく、筑紫野警察署と覚書を締結し、異変に気付いた際の通報や情報提供等を行っています。車両にはドライブレコーダーやＡＥＤを搭載し、ほぼ毎日活動を行っており、青パト車両でも深夜から翌朝と子どもの下校時間に合わせ、ルートを設定した定期的なパトロールを実施しています。



団体名	ミカドコーポレーション㈱（福岡市博多区）
活動概要	工事車両、社用車使用時や国道3号バイパスの歩道清掃(月1回)をしながら安全パトロールを行っています。「一戸一灯運動」として会社敷地内の照明灯を活用したり、地域に防犯に関する絵の製作を協力してもらい、弊社で貼付シートに転写・製作したものを敷地の外壁に貼り出し、通行者の方への啓発も行っています。






● 社用車・清掃車・自転車パト
・㈱ダイナリィ（北九州市小倉北区）　・(一社)２１・建設クラブ・福岡（福岡市東区）
・(同)イーサン・マネジメント研究所（福岡市中央区）　・㈲さくら警備保障（久留米市）
・㈲サヤ建設（直方市）　・NPO法人サカエ会（飯塚市）
・筑紫地区警備業防犯協議会（春日市）　・㈱関屋電設（大野城市）
・パッカー車パトロール隊（小郡市）
・みてさるく隊（みやま市）／一般廃棄物収集事業者７社　ほか
（㈲菅原商事、㈱藤和開発、㈲だるま商事、久富商事、河渕産業、三協商事、㈲シブヤリサイクル）







● 営業・配達パト
・ふくおか見守り隊／第一生命保険㈱（福岡市博多区）
・明治安田生命保険(相)（福岡市博多区）
・福岡読売防犯協力会（福岡市中央区）
・西警察署警備業防犯連絡会（福岡市西区）



●あいさつ・声掛け運動・花植え活動
・㈲サヤ建設（直方市）
・㈱権藤建設（うきは市）

町内会・自治会編

町内会・自治会・まちづくり協議会などの地域コミュニティ組織が防犯の視点で取り組む活動です。

●「一戸一美運動」「通りの文化祭」等

→通りから見える門、玄関、塀・垣、庭、建物の外壁・窓、ベランダ、階段、屋上などに、趣味などを活かして「美しいもの」「心温まるもの」「感動するもの」を設置するなど、通りに目を向け、文化の香り高い、美しい景観をつくることで、犯罪を未然に防ごうとするもの。

団体名	楠北自治区会（北九州市八幡西区）
活動概要	町内の通りの景観美化や装飾展示等による“一戸一美運動”を展開しています。毎年10月～年末までの約3か月間行っている“通りの文化祭”を通じて、通りに目を向け、お互いの顔が見え、不審者が現れにくい環境を創出し、「ながら防犯」の一助を担っています。また、新たに缶バッジとステッカーを製作・配布し、地域全体で「ながら防犯」を実施することで子どもや高齢者を見守っていきます。





団体名	天神山地区自治会（春日市）
活動概要	“住んでて良かった天神山”をスローガンに、地域の課題は地域で共有し、解決していく「地域力」の向上を図るとともに、行政との協働による安全・安心して暮らせる地域づくりに取り組んでいます。夜間の防犯パトロールや青パト巡回、子どもの見守りのほか、通りから見える玄関や植木の美化を行う「一戸一美運動」も実施しています。また、地域住民が気軽に取り組めるよう缶バッジによる「ながら防犯」活動を新たに開始しています。



・西陵校区自治協議会「パトロールステッカー」配布（福岡市西区）
・泉ヶ丘1丁目子ども見守りカフェ（宗像市）
・光陽台ぜんざいウォーク（子どもや高齢者の絆・見守り）（福津市）
・上久原地区「ふるさとかかし祭り」（久山町）
・小竹町＆小竹町観光まちづくり協会「一戸一美運動」（小竹町）など



光陽台
ぜんざいウォーク



上久原地区
ふるさとかかし祭り

●「あいさつ運動」等

→あいさつ運動による見守り。「あいさつde防犯活動」「あいさつ促進ミニ花壇」など

地域の異変等に気づいても、人に伝えなければ犯罪は未然に防げません。通勤・通学、散歩、買い物途中に、見守り隊や青パトなどの防犯関連の人を見かけたら、互いにあいさつを交わし、日頃から顔なじみになっていれば、地域の異変等を伝えることができます。

・桜ヶ丘地区自治会「あいさつde防犯」（春日市）
・若葉台東地区自治会
「子ども110番の家の花への水やり」（春日市）　など



桜ヶ丘地区
自治会
（あいさつ運動）



若葉台東地区
自治会
（花の水やり）

協働編

学生防犯ボランティア団体と関係機関・団体等との連携・協働、自治体や警察署等と地域住民との連携・協働による防犯活動です。

①学生と行政等との協働

●学生防犯ボランティア団体

→学生防犯ボランティア団体が大学周辺のパトロールを行うほか、青パト体験乗車や街頭啓発活動等を通じて、地域の防犯活動団体や警察署等の関係機関・団体と連携・協力した防犯活動。

団体名	東部地域大学連携 女子学生のための防犯推進協議会
活動概要	福岡市東区に位置する5大学（福岡女子大学、福岡工業大学、福岡工業短期大学部、九州産業大学、九州造形短期大学）の女子学生により構成され、性犯罪抑止に関する防犯啓発活動のほか、警察署や関係団体等と連携した啓発事業も積極的に実施しています。



団体名	福岡大学「ななくま元気にするっ隊」
活動概要	大学周辺の金山校区の夜間パトロールや天神・大名地区の落書き消し、県警察や行政と協力した街頭啓発キャンペーンなどを行っています。防犯に関わる多種多様な活動を評価され、行政や企業から助成金をいただいて活動を行っています。



団体名	北九州市立大学 防犯・防災プロジェクト「MATE's」
活動概要	北九州を大学生という立場から安全・安心なまちにしたい。そんな思いから、防犯、防災、災害時緊急支援活動を行っています。そのほか、小学生と一緒に取り組む地域安全マップ作りや、県警察と連携した防犯に関するチラシ配布などを実施しています。



団体名	近畿大学産業理工学部 防犯ボランティア「いしんの会」
活動概要	県警察の委託を受け、インターネット上に掲載、販売されている違法サイトや違法薬物情報を専門の機関に報告しています。また、飯塚警察署等と協力してオレオレ詐欺の防止啓発活動など地域の安全活動にも力を入れています。



サイバーパトロールTシャツ授与式

・九州国際大学地域安全パトロール隊　・西日本工業大学「SPD」、「ニコニコ隊」
・福岡工業大学「セーフティパトロール隊」、「コミュニティパトロール隊」
・麻生公務員専門学校「学生防犯ボランティア」　・大原学園福岡校、大原学園小倉校「学生ボランティア」
・久留米工業大学「輪導」　・帝京大学福岡医療技術学部「安心安全ていきょう隊」　ほか

《他県事例》

団体名	仙台大学「ながら見守り隊」（宮城県柴田町）
活動概要	警察署・地区防犯協会から「ながら見守り隊」の委嘱を受け、全学生2,500人を「子どもを見守る視線」に、登下校、部活動、買い物、散歩など日常生活の中で、声掛けや不審者発見時等の通報などの「ながら見守り」を実施しています。2歳の子どもが1人で歩いているところを発見、保護し、速やかに保護者を探すとともに、警察へ通報し、警察署から感謝状を頂くなど、「ながら見守り隊」の実践事例となっています。

